

平成30年第3回双葉町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を賜りまことにありがとうございます。

6月定例会以降の行政経過についてご報告いたします。

6月23日、いわき市の復興公営住宅勿来酒井団地において、双葉町商工会を中心とした実行委員会により「復興公営住宅勿来酒井団地オープニングイベント」が開催されました。巨大ダルマ引きや、双葉町といわき市の伝統芸能の発表なども行われ、多くのいわき市民、双葉町民の方々が会場を訪れ、交流を深めました。

7月1日、浪江町、広野町を会場に、平成30年度双葉郡スポーツ交流大会が開催されました。双葉町からは、野球、バレーボール、剣道、グラウンドゴルフ競技に出場し、バレーボールは優勝、野球は準優勝と見事な成績をおさめられました。選手の皆さんの元気いっぱいのプレーに大変勇気づけられたところであります。

7月2日、平成31年度国の概算要求に向けた要望活動を行いました。特に、被害実態に即した賠償と町民の生活再建支援の実施、避難者に対する高速道路の無料措置の一括延長、医療費一部負担金などの減免の継続に加えて、復興財源と国の支援体制の長期的な確保などについて、復興庁を始め、関係省庁へ強く要望いたしました。

7月15日、16日には、栃木県那須町で、将来の双葉町を担う小・中・高校生の再会の機会と、児童生徒同士及び保護者同士のつながりと絆の維持発展のため「集まれ！ふたばっ子2018」を開催し、交流を深めました。全国各地から多数の小・中・高校生と保護者の皆さんが参加され、体験活動やレクリエーション、花火鑑賞を行い、また、前沢女宝財踊り保存会による伝統芸能が披露されるなど、参加された皆さんは楽しい交流の時間を過ごされました。

7月28日から30日にかけて、国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」が南相馬市で盛大に開催されました。今年は、震災後8年ぶりに浪江町内において標葉郷の出陣式が行われました。双葉町騎馬会からは7騎の騎馬武者が出陣し、五郷の騎馬武者と共に、雲雀ヶ原祭場地向けて進軍し、甲冑競馬、神旗争奪戦などに参加し、無事に凱旋いたしました。

また、7月28日から30日の三日間、京都府の京丹波町から松本和久教育長

をはじめ、中・高校生代表の生徒8人を含む計15人がいわき市の町立学校仮設校舎などを訪れ、「京丹波町・双葉町子ども交流事業」を実施いたしました。

28日は京丹波町の生徒たちが復興の願いを込めて作成した双葉ダルマの切り絵ハガキの贈呈を受けた後、双葉町の現状や復興について意見交換を行いました。29日には双葉中学校の生徒6人と合流し、相馬野馬追、アクアマリンふくしまを見学し交流を深めました。30日には、特別養護老人ホームせんだんを訪問し、入所者と折り紙笠作りで交流しました。今後も交流事業を継続させていく考えであります。

8月3日から8月10日まで「双葉町生徒海外派遣事業」を実施しました。今年度は高校生2名、中学生7名の計9名が参加しました。生徒たちは、ニュージーランドでホームステイを通して自然や文化に触れ、オーストラリアではシドニー大学で大学創設の由来や沿革について説明を受け、考古学博物館や歴史的建造物などを見学するなど、様々な経験を積んで見聞を広めてまいりました。

8月5日双葉駅西側地区生活拠点整備に係る事業及び用地物件補償説明会を郡山市といわき市で開催しました。両会場合わせて90人の方々に参加いただきました。事業の整備計画やスケジュール、土地、物件補償などについて説明いたしました。

また、同日、第71回福島県総合体育大会県民スポーツ相双地域大会が新地町で開催されました。双葉町からは9人制バレーボールと壮年ソフトボールに出場し、9人制バレーボールは第3位、壮年ソフトボールはBブロック第4位という成績をおさめられました。

8月6日、常磐線双葉駅橋上化及び自由通路新設工事に係る起工式を現地で執り行いました。当日は、吉野正芳復興大臣を始め、国県・町、工事関係者の皆さまにご列席いただき、本工事が安全に施工されるよう祈願いたしました。双葉駅は、特定復興再生拠点の中核となるものであり、常磐線の全線開通に合わせ平成32年3月末までに完成させる予定です。

8月24日、まちづくり会社の設立に向けた取組みとして、町民を中心とした委員で構成する「まちづくり会社設立検討委員会」を開催し、復興に向けた町の取組状況とまちづくり会社が担う想定事業内容などについて意見交換を行いました。

8月25日、双葉地方広域市町村圏組合消防本部の浪江消防署の開署式が行

われました。7月の富岡消防署の開署に続き、双葉町を所轄する消防署の本格的な運用開始により、地域住民の安心・安全に資する消防の救急体制が整備され、住民の帰還促進につながることを期待されます。

8月28日、いわき事務所において、中野地区復興産業拠点への進出第1号となる株式会社アルメディオと企業立地協定締結式を行いました。引き続き、企業立地協定の締結に向け詳細協議を行ってまいります。

最後に、本定例会に提案いたしました案件について申し上げます。町道路線の認定が1件、町道路線の廃止が1件、条例の一部改正が1件、平成30年度補正予算（案）が6件、平成29年度決算の認定が7件、委員の任命が1件、合わせて17件となりますので、慎重なるご審議をいただき、議決賜りませうようお願い申し上げます。